

令和4年度 タウンミーティング ～市民と進める地域づくり～

西条市長 玉井 敏久

そもそも地域づくりとは？

- 地域でどんどんイベントを開催する？
- 行政が公園など公共施設を作っていく？

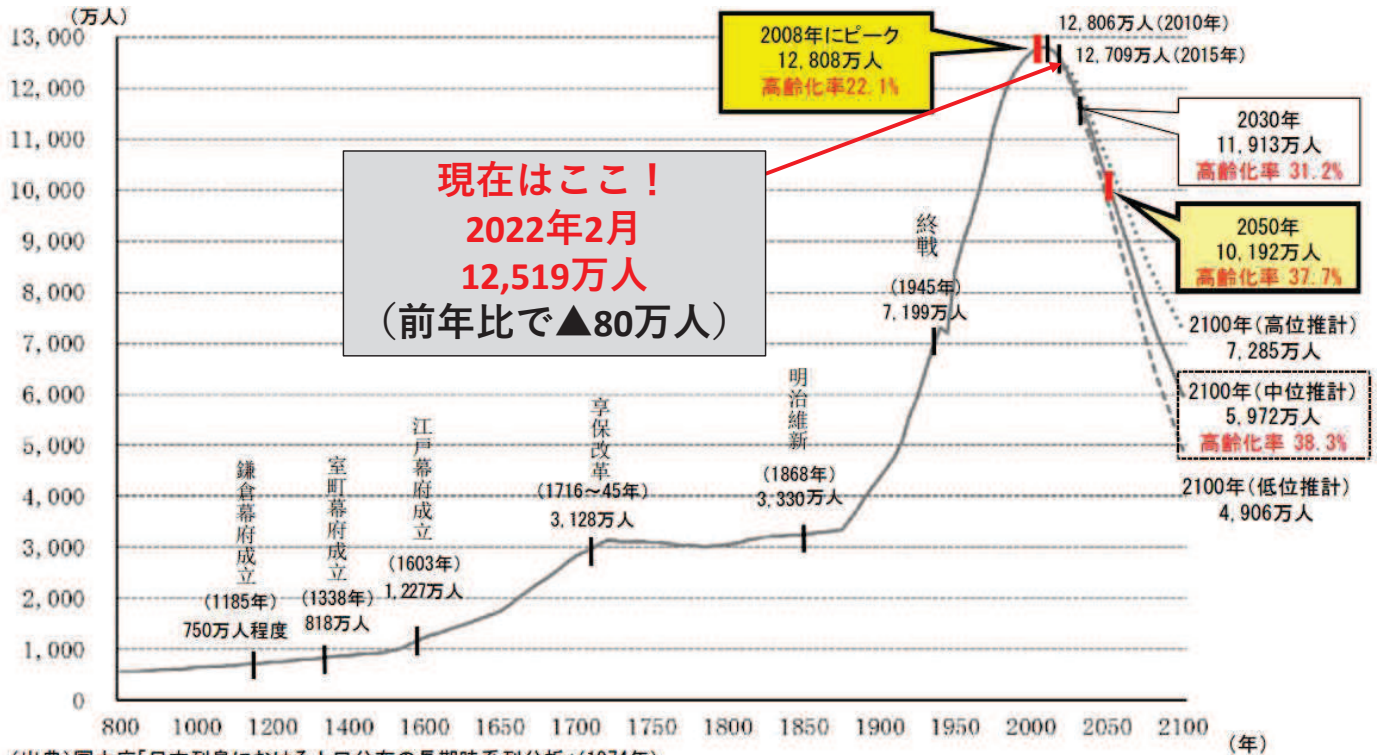


市民と進める地域づくりとは

- ①地域の暮らしを良くすること
- ②地域の暮らしを支えること
- ③地域の困りごとを解決すること
- ④地域の大切なものを守ること

なぜ今地域づくりが必要なのでしょう？

日本の総人口推計

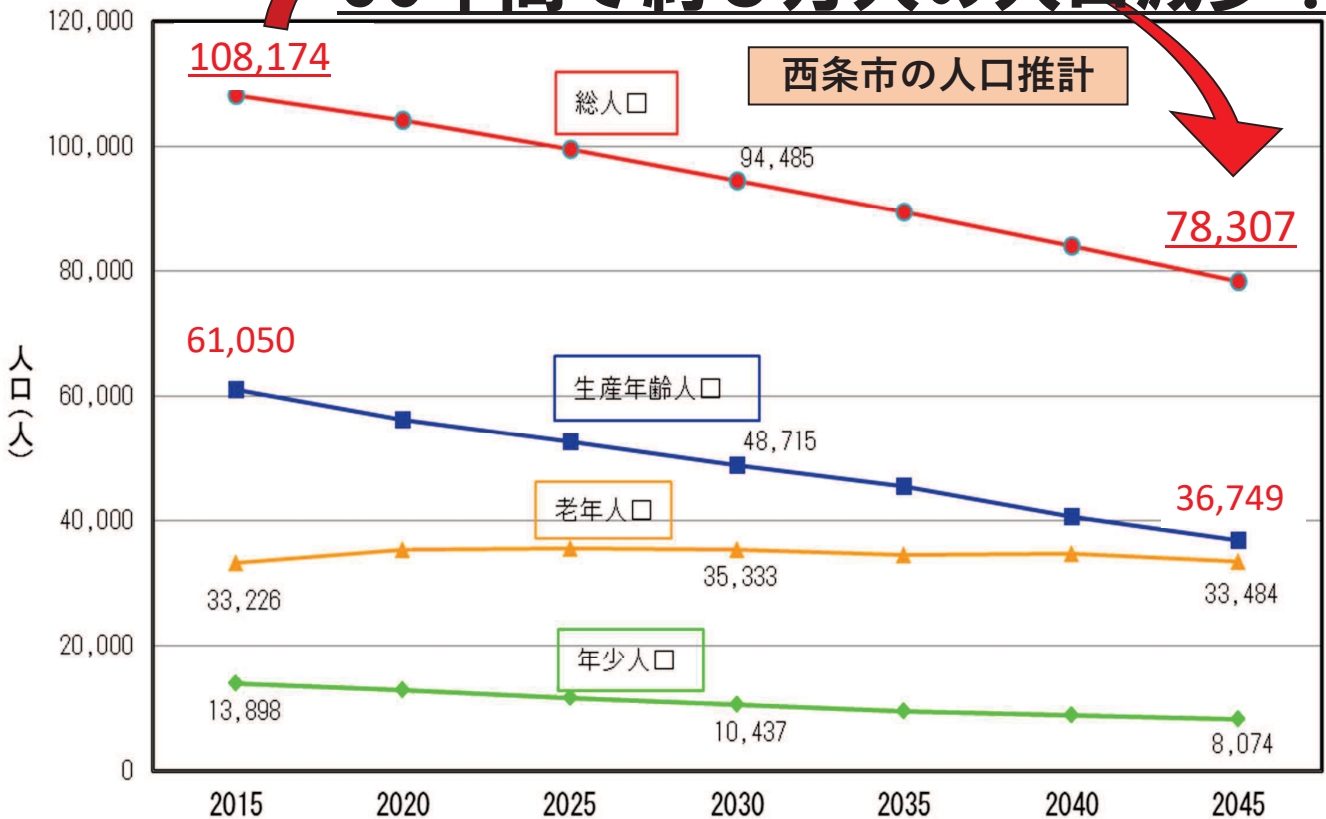


(出典)国土庁「日本列島における人口分布の長期時系列分析」(1974年)

(注)ただし、1920年からは、総務省「国勢調査」、「人口推計年報」、「平成17年及び22年国勢調査結果による補間補正人口」、国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計人口(平成29年推計)」により追加。

なぜ今地域づくりが必要なのでしょう？

30年間で約3万人の人口減少！



出典：国立社会保障・人口問題研究所 (年

なぜ今地域づくりが必要なのでしょう？

→少子高齢化・人口減少を起因とする地域課題の複雑多様化・

価値観・ライフスタイルの多様化

家族形態の変化（単身世帯・夫婦のみ）

人間関係の希薄化

つながり・地域力の低下

あなたの地域でこんなこと ありませんか

子どもや若者が減って、行事が寂しくなってきたね…

人がいないからって、いくつも役職を兼任！しんどいよ

近くのお店が無くなって、買い物が不便になったわ

一人暮らし世帯が増えた。隣の人、顔見る機会減ったけど大丈夫？

災害のとき、地域でちゃんと助け合える？

隣のおうち、お年寄りがお年寄りを介護してる…

近所に空き家が増えて倒壊や景観の悪化、放火など防犯面も心配…

行政だけでは対応（解決）できない課題が多くなった

4

なぜ今地域づくりが必要なのでしょう？

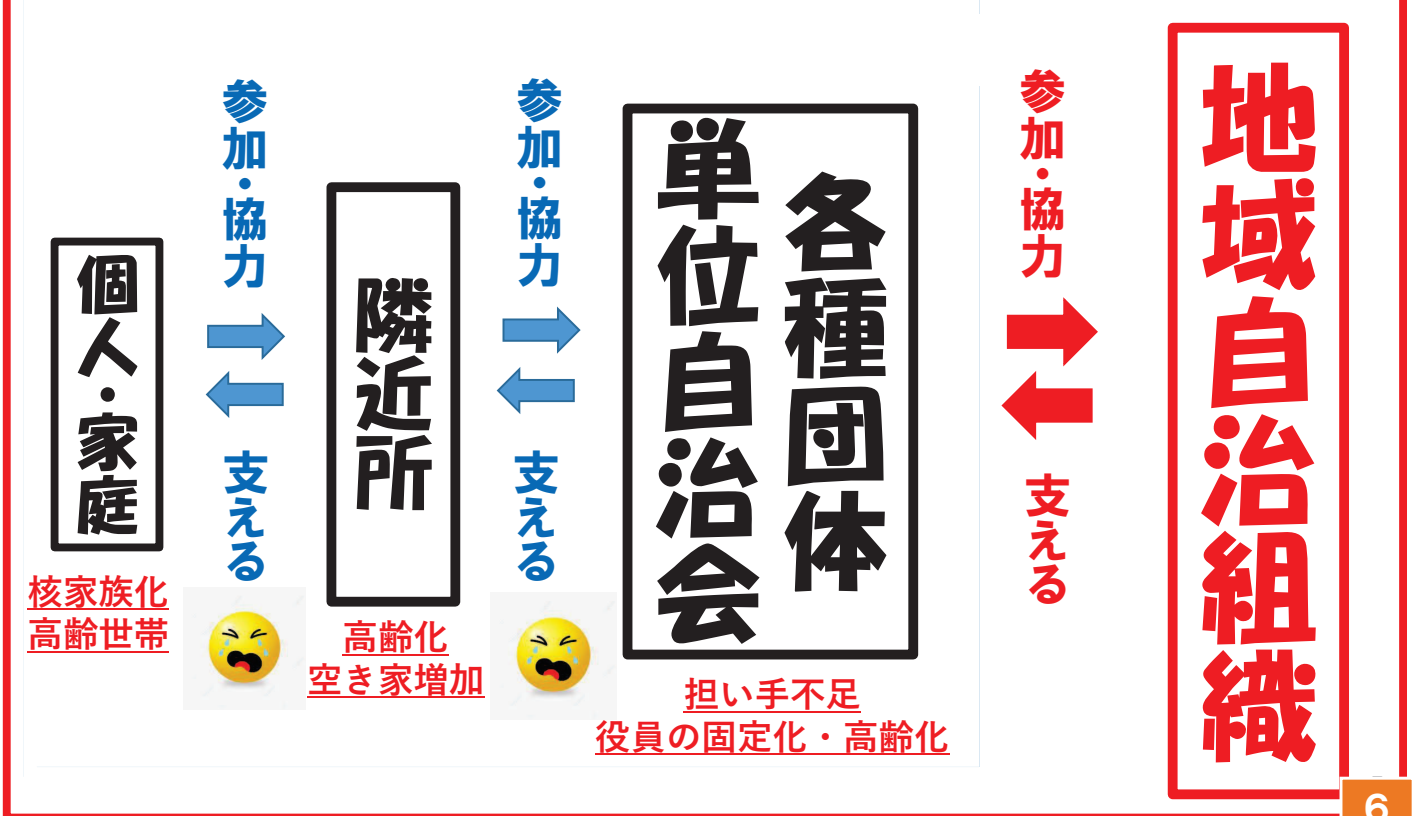
→地域で活動する団体の課題が顕著に・

- 役員の高齢化・固定化・輪番制
- 役員の担い手不足
- 若者の参加者が減少
- 自治会などから脱会する人の増加
- 事業のマンネリ化
- 他の団体との交流や連携が不足
- 地域活動に無関心な方の増加



5

暮らしを支える新たな仕組み



地域自治組織のイメージ ～横につながる～



- ①自治会や各種団体だけでは対応できない地域の課題を解決する
- ②自治会や各種団体の活動を支える・補完する



8

地域づくりで何を話し合っているのか

■ビジョンづくり（地域未来ビジョン）

「どんな地域にしたいのか」

「地域の課題は何なのか」

「地域にとって大切なものとは」

「どんな取り組みが必要なのか」



■組織づくり（地域自治組織）

「どんな体制で地域づくりをするのか」

9

地域づくりの進め方



地域づくり政策担当参事との打ち合わせ



参事を講師とした講演会



準備会での打ち合わせ



グループに分かれて意見出し

10

多賀・未来づくり準備会の進め方

【準備会の構成】

➡ 自治会、婦人会、PTA、地元事業者、個人など33名で構成

【準備会の設立時期】

➡ R01.8月から話し合いを開始し、R3.8月に準備会が発足
R5年度上半期に協議会（地域自治組織）を設立予定

【準備会で進めていること】

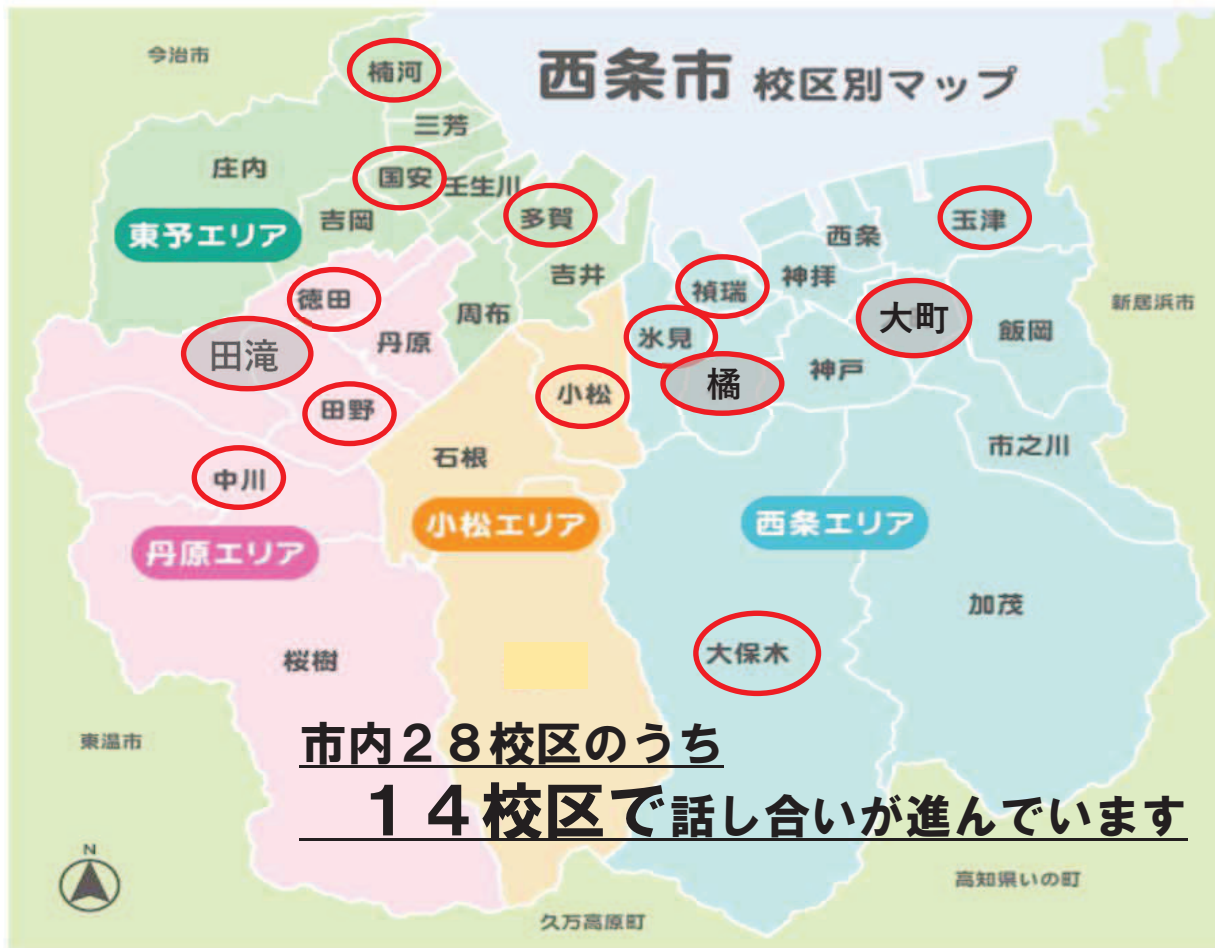
➡ 毎月1回準備会を開催し、地域未来ビジョンの策定作業
策定後、協議会にビジョンを引き継ぐ

- 多賀地区で将来目指すまちを5項目に設定
- 目指すまちに対する課題について全世帯にアンケートを実施
- 課題に対する具体的な解決策を検討



11

各地で地域づくりが進んでいます



地域自治組織の設立状況（R4.11.1現在）



市とパートナーシップ協定を結びました！（田滝地区）

「明日の田滝を考える会」と市は令和4年6月15日に
パートナーシップ協定を結び
共に協働によるまちづくりを進めていきます

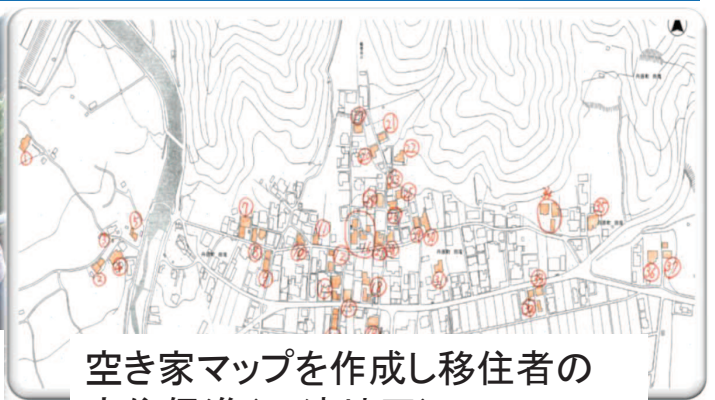


14

各地で地域の暮らしを守る取り組みが始まっています



買物支援として移動販売車を誘致
(橘地区)



空き家マップを作成し移住者の
定住促進(田滝地区)



高校生が主体的に関わった小松地域フォーラム

15

ご清聴ありがとうございました

**市民主役の西条を目指し
私たちは市民と共に歩んでいきます！**



西条市は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。